

# しんめいばら

回 覧

第 180 号  
2020.4.20

定期整備!

四月五日(日) 暖かい朝を迎え、いよいよ春が訪れましたが、新型コロナウイルス感染が日々拡大し、家に閉じこもりの日々が続く中、今期最初の整備が子供会員も含め二十人で行われました。冬を越して花が咲き伸び始めた葉ボタンの整理、花壇一杯に生えた雑草取り、機械による芝刈りなどの作業を行いました。子供達も久しぶりに公園で作業をしてストレスの発散ができたようです。いずれにしても一日も早く事態が収束することを願って作業を終了しました。



今日は久しぶりに表で活動!



疲れも見せず一気に刈込み!



きれいな花に囲まれて!

豆知識!

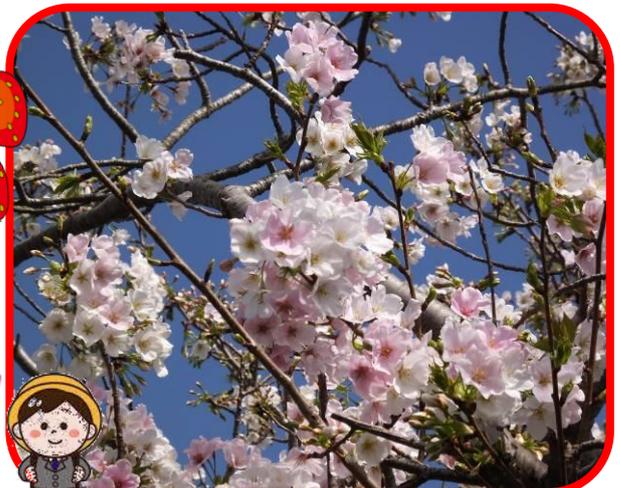
『前浜の花たち』

ハマエンドウは、漢字で浜豌豆。四月ごろから砂浜に咲きます。短いつるですが赤紫色のスイトピーといったところ。元旦に初日の出をみる大谷川水門の西側に群れて咲いています。これは必見です。周りには、ハマヒルガオ(浜昼顔)が咲き始めていて、青紫色のハマゴウも間もなく咲きます。海岸の植物が、近年前浜に戻ってきたようです。筆を思わせるコウボウムギ(弘法麦)、「コウボウシバ(弘法芝)の穂もたくさんあります。砂浜の植物は、タネをつけますが、地中を走る地下茎でも増えます。ハマエンドウは、春から初夏まで見られます。



ハマエンドウ  
4.12 大谷川水門西

今日の公園!



やっと咲きました!

お知らせ!

- 五月の公園整備は、新型コロナウイルス感染増加に対応する緊急事態宣言発令のため、中止と致します。
- 五月の回収、ピン・缶は二十六日(火)、古紙は二十四日(日)です。自治会の回収活動にご協力下さい。
- 高松神明原公園愛護会は現在十八名の会員により公園の美化活動に取り組んでいます。自治会員に限らずどなたでも入会が出来ますので、ぜひご参加下さい。

連絡先・二三七五一八一 山本まで

